

第4回砺波市立学校規模適正化検討委員会 議事録

- 1 開催日時 令和6年3月21日(木)午後3時00分～午後4時30分
- 2 開催場所 砺波市役所 3階 大ホール
- 3 出席委員の氏名(50音順 敬称略)
朝倉 耕三、飯田 大輔、小幡 和彦、近藤 恵美子、笹田 茂樹、柴垣 慎哉、高島 幸司、
竹山 美紀、永井 耕伸、林 千代、廣瀬 敬一、堀田 隆、前田 幸雄、柳原 清美
- 4 欠席委員の氏名(50音順 敬称略)
江成 剛、齋藤 正樹
- 5 事務局の氏名
白江 勉(教育長)、森田 功(事務局長)、河合 実(教育総務課長)、
肥田 啓生(教育総務課主幹)、大浦 昭子(教育総務課主査)

6 委員会次第

- | |
|--|
| 1 開会 |
| 2 委員長あいさつ |
| 3 議事
(1) 具体的な方策等のアンケート結果について
(2) 具体的な方策(素案)の取り纏め |
| 4 その他 |
| 5 閉会 |

7 委員会の要旨

- | | |
|------------|---|
| 委員長 | <委員長あいさつ>
本日は、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。
本日は皆さま方からのアンケート調査の結果からより具体的な提案に持っていただけらと思います。どうぞよろしく願いいたします。 |
| 委員長 | それでは、規定に従いまして私の方で議事を進めさせていただきます。
まず、議事(1)の「具体的な方策等のアンケート結果について」、事務局から説明願います。 |
| 事務局
委員長 | <議事(1) 具体的な方策等のアンケート結果について 説明>
事務局から議事(1) 具体的な方策等のアンケート結果について説明がありました。
全員の方に一言でもご意見をいただきたいと思ひます。
何かご質問、ご意見等ございましたら、お願いいたします。 |
| 委員 | 「現状のまま」とか「小中一貫校」が賛成できないという方が沢山おられるということで、総合的に考えると今後の統廃合をしっかりと考えていかなければならないと思ひます。
「庄西中学校との統合」若しくは「3校での統合」といった意見が多いことから、50年以上のスパンを考えるといった時に、仮に般若中学校と庄西中学校だけでは後にまたこのような議論をすぐにしなければならないことが想定される。 |

同じ規模の学校があれば、競い合いもでき、部活に関してもいいのではないかと考えられます。

また、今後、本当に子供たちのことを考えて学校問題というのをしっかり考えないといけないかなと思います。

ただ、統合となると学校と各家庭の距離が離れる地区が出てくるため、スクールバスであったりそういうフォローもできれば十分対応は可能ではないかなと思います。

あと、新しい学校を建てることも検討するべきではないかと考えており、各地区間の距離感などを考慮すべきだと思います。

委員長 ご意見としては、3校一緒に統合する方がいいというご意見。ありがとうございます。

委員 子供たちの教育環境を考えると「3校統合」でいいと思います。ただ、地域のことを考えると将来的に地域から学校が無くなると段々人口が減っていくのではないかとの危機感を持っています。

学校が近くにないところに住みたくないという若い方もおられるのではないかと思いますので、通学の交通状況をクリアすれば地域とも上手くいくのではないかと考えております。

委員長 子供のことを考えると「3校統合」。ただ、地域から学校は無くして欲しくないということでした。小学校は統合するような話は出ていませので小学校は最低限残ります。それと共に他地区との交流といったところで、中学校で枠が広がれば、それと共に交流も広がっていく。

委員 個人的には、「3校統合」でいいと思っています。また、長期間適正規模を維持することは大事な観点だと思います。

今はいいが、数年後にまた同じ議論をするというのは見通しが甘かったのではと思ってしまいます。

ですが、統合の場合にはスクールバス等の交通の確保が必要であると思います。

ただ、子供たちがどう思っているか気にはなりますが、最終的には大人の責任において進めればよいとは思っています。

委員長 長期的視点でいくと「3校統合」。ただ、子供の意見も聞いてもいいかなというのですが、やはり大人の責任でという話だったと思います。

委員 当初は、「小中一貫校」がいいのではないかと考えておりましたが、子供たちの人間関係や切磋琢磨ということを見ると一つだけ小中一貫校を残すのは逆にどうなのかと感じているところであります。

ですが、なかなか同時に3校を統合することは難しいとも考えており、個人的には出町中学校と庄川中学校で1校、庄西中学校と般若中学校で1校の2校という考えを持っております。

委員 私には〇〇の子供がいるのですが、子供に統合について聞いてみると、統合すればたくさんの友達に出会えるし、いろいろなことができるのではないかと前向きに捉えている感じでした。

私の周りだけかもしれませんが、子供の友達も同じようなことを言っていました。当然、交通の便に関する不安などは親御さんから聞きますし、冬は基本的に自転車には乗れないので、これがスクールバスなど確保していただければ合併に関する不安は解消するのではないかと思います。

委員長 地元の方の中にはやはり「統合」というようなお話とそれから先ほどから上がっている交通の便、スクールバスとかの運行等によって合併がスムーズに進むのではな

- いかなというお話だったかと思います。ほかいかがでしょうか。
- 委員 皆さんのご意見をお聞きしていると合併は仕方の無いところではあります。そうしていかないと適正規模も維持が出来ないことも理解できますし、そうしていく方向にあるべきだと思います。
- ただ、個人的には大きい学校もあって小さい学校もあつたらいいと思います。合併するのであれば、子供も家庭も負担がかからないような交通の便はしっかりとしてほしいと思います。
- 移住者のことも考えた通学手段の確保ができれば移住者も増えるのではなかと考えます。
- 委員長 地域の過疎化の問題もあり魅力のある町づくりとか、あるいは魅力のある学校づくりとかをしていけば移住者も増える。そういうところはこれからも引き続き、これまで以上に力をいれていくということですね。ありがとうございました。
- 委員 私は、庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校の統合を選択しました。ただ、通学距離が遠方になるので統合にあたっては、是非、公共交通機関やスクールバスを考えていただきたい。
- 委員 私は、当初、庄川地域は地域密着型で小中一貫校がベターだと思っておりましたが、長い目で見ると生徒数が段々減ると分かっている中でそれを維持することは非常に厳しいと感じます。
- 合併するのであれば、なるべく子供には負担の少ないような交通手段でいってもらいたいなと思っています。
- 現在は、自転車通学となっていますが、バス通学が充実すれば安心ですし皆さんの理解も得られると思います。
- 長い目で見て、庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校の統合がベストになる日がくるのではないかと思います。
- 委員長 地域が学校を残したいという思いはそれぞれあると思いますが、このまま長期的に行くとやはり難しい。バスの話が度々出ていますが、冬場の運行や冬場以外でのルール作りをしっかりとする必要があるのかもしれないですね。
- 委員 本当にこれは難しい問題であると思いますし、地域との結びつきというのが非常に重要なキーワードだと考えております。
- 庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校の統合という声もありますが、果たして今のアンケート結果だけで話しを進めていくべきなのかというのはあります。
- 庄川の子がなぜ出町中学校に行けないのかという声も出るでしょうし、そういう意味では、学区づくりというものも大きな転換に来ているのかなど。それに合わせて、自治的なものもなにか変革しなくてはならないのではと思います。
- 簡単に3校を統合し、出町中学校はそのままでもいいといった安直な判断は難しいのではないかと思います。
- 要するに庄川の中で一部の方が出町へとなると学区の形が変わってくる可能性が十分あるということ。それも踏まえた中で子供の目線で考えるながら、地域も一緒に考えていき、どういう風に持っていけばいいのか。
- 地域として学区に関しては非常に引っかかると思いますか、それでよいのかお聞きしたいなと思います。
- 委員長 学校の統合という話になると通学エリアをどうするのかという話は必ず出てきます。出町に近い地域や地区に関しては、通学区の特例などの緩衝地帯的なものを設けるなど、他の自治体でもやっていると思うのですが、その辺り事務局のお考えを

- お聞かせ願います。
- 事務局 具体的な学区割などにつきましては、今後、検討していく課題の一つにはなってくると思います。また、適正規模の考え方にもそのようなことも掲載させていただいております。
- 委員長 今後とも検討していただければと思います。
- 委員 中学校がある程度統合するのは仕方のないことだと思いつつ、やはり自分の地域で活躍する場所を作ってほしいと思います。学校だけではなく、本当にみんなが住みたくなるような地域になるようにしていかななくてはならないと感じています。
- 委員長 その地域の元気が維持できるような仕組みについて考えていけないと思いますので、新しく統合するとしてその中学校の各地域の方がどう関わっていくのかということも課題になっていると思います。
- 委員 私は、庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校の統合がいいのではないかと考えております。理由としては、子供たちが減っていく中で小中一貫校としても将来的にはまた、同じ話をしなくてはならないからです。
- 校舎につきましては、新たな校舎を建設することがいいと考えております。理由としては、元からいる人と後から来た人みたいな考え方をされたり、保護者もそのような見方をしたりするのではないかと考えるからです。
- 予算や場所とかは抜きにしていますが、そういった考え方もあるのではないかと思います。
- 子供たちは割と柔軟な考え方を持っていると思います。環境が変わることによって大人がいろんな心配ををすると思いますが、結構その辺りは大人と違って柔軟に対応して成長していくのではないかなと思っております。
- 委員長 3校の統合が望ましいというところに何人の方からか出ていた意見ですけども新しい校舎を作ってみんなが適度に行きやすい場所でそれと別にやはり魅力的な学校であるということがやはり子供たちにとっても大きな希望になりますのでそういうのは、僕は最低限必要かなという気がします。
- 委員 なかなか少数数での意見だけで方向性は決めれないと思いますが、慎重に決められて、いい方向になればと思っております。最後は行政の方が判断されるとは思いますが。
- それで、今の議論は単に学校の統合についてだけフォーカスしてありますが、個人的には、やはり街づくりというのはすごく大事なことだと思います。
- いろんなことを総合的に考えて進まないで単に学校だけにフォーカスしていてもいけないと思います。
- 委員長 先ほど魅力的な学校づくりをと言いましたが、魅力的な地域づくりを各地でやっていく、それは当然必要になってくると思います。
- 委員 私は、庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校による統合に賛成とさせていただきます。現状維持で残したいというのは山々なのですが、長い目で見ると致し方ないと思っております。
- 今後は、しっかりと地域の方にご説明することが大事になると思います。
- 一番に言いたいこととしては、スクールバスです。庄西中学校の雨天若しくは冬の期間は保護者の送迎ですごく渋滞し、子供たちにとって大変危険な状態となっております。可能かどうか別として道路の拡張をし、スクールバスを利用できる体制をしっかりと整えていただきたいと思います。
- もし、統合した場合、部活動で般若中学校や庄川中学校の体育館が利用できるよう

委員長	<p>にしていきたいと思います。</p> <p>地域に対して説明をしっかりとしていかなないとなかなか難しいと思いますし、もし統合した場合の残った校舎の利用については、また十分に検討していただければと思います。</p> <p>皆さん方からご意見等を伺いましたが、多かったのがやはり庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校による統合という話でした。</p> <p>その地域に学校を残してほしいというふうな意見も一部、本人のご意見じゃなくて地域からの意見ということでございましたが、その辺りも考えていかなければならないと思います。</p> <p>あと、多くの方が発言されていたのが交通の便ですね。スクールバスに関して出来るだけ利用できるような形にしてほしいという方、一部の方から出た意見としては、校舎をどうするのか。統合した場合、現状の校舎を使うのか、改修をするのか、それとも新しく建てるのかというご意見もあったと思います。</p> <p>これらのことについて、事務局の方でもこれから提案される案で検討されていくと思います。</p>
委員長	<p>次に議事の(2)「具体的な方策(素案)の取り纏め」に移りたいと思います。</p> <p>具体的な方策、素案の取り纏めというふうなところで、特に事務局さんの方からなにかありますか。</p>
事務局 委員長	<p><議事(2)具体的な方策(素案)の取り纏めについて 説明></p> <p>具体的な方策としては「統合」する。それから地域によっては「小中一貫校」にする。あるいは「現状維持」。ということで、アンケートの結果を先ほど紹介されました。</p> <p>まず、「般若中学校」の統合に関しては、般若中学校と庄西中学校との2校統合というパターンと庄川中学校も含めた3校での統合。</p> <p>これが一番多かったというふうに感じています。「小中一貫校」に関しては賛成出来ないという意見もありましたが、先ほど説明のあったように賛成されている方も3割程度おられたと感じております。</p> <p>「現状維持」に関しては多くの方が賛成できないという意見だったと思います。</p> <p>次の「庄川中学校」に関しては、統合は庄西中学校との2校統合というご意見とそれよりも多かったのは般若中学校も含めた3校統合というところだったと思います。</p> <p>「小中一貫校」に関しては、賛成できないという意見もあったのですが、賛成された方も3割程度おられました。</p> <p>最後に「庄西中学校」に関しても現状維持については、多くの方が賛成出来ないという評価であり、賛成票はごく少数だったと思います。</p> <p>今後の適正化の具体的な方策としては、アンケートの結果と皆さんから伺ったご意見から、「現状維持」については外すような方向でよろしいでしょうか。</p>
委員 委員長	<p>異議なし</p> <p>統合ということを考える場合、「3校統合」という意見が多かったわけですが、2校で統合という意見も一部あったと思います。2校で統合する場合は、残りの1校が残ってしまうわけなんです。そうすると残った1校は少数意見でしたけが「小中一貫校」という形を考えるというふうになっていくんじゃないかなと思います。</p> <p>そこで、般若中学校と庄川中学校の2校に関しては「統合」するか、あるいは一部の意見ではありますが、「小中一貫校」も考える。この二つを軸として考えていくこと</p>

でよろしいでしょうか。特にご意見はございませんでしょうか。

委員

異議なし

委員長

今回の皆さんのご意見から、「統合」を行うか「小中一貫校」で残すかという軸で、事務局の方から各地域あるいは保護者の方への説明を丁寧にしていただき、その意見を踏まえながら今後の検討を進めていきたいと思いますが、皆さんからこの件に関してご意見とかご質問とかございますでしょうか。

委員

今回、「統合」を行うか「小中一貫校」かということで進めるということですが、例えば、庄川中学校だけ「小中一貫校」になり、般若中学校は庄西中学校と「合併」となった場合、どちらかだけ「小中一貫校」になるとすごく揉めるような気がします。

委員長

般若地区も含め、梅檀野や梅檀山地区において、現在、地域の魅力づくりに力を入れておられますし、梅檀野地区では高岡市からの移住者も増えており、そういうことも含め検討していく必要があるのではなかと思います。

般若中学校、庄川中学校のどちらかだけ「小中一貫校」にするということはなかなか受け入れることが難しいという話でしたが、その辺も含め十分に地域で話しあっていただく必要があるのではないかと思います。

この会議での皆さんのご意見では、多くの方が「3校統合」ということでしたが、地域にこの方策しかないというような形で提示すると、地域の方もすごく悩まれるでしょうし、話し合いの余地はないのではないかとこの雰囲気にもなってしまう恐れもありますので、「小中一貫校」で残すという考え方もあるということは非常に大切であると思います。本当に地域の方々がどのような形を望まれるのか十分に検討することが必要だと考えます。

委員

今日で方向性を決めるのですか。この問題についてはもう少し時間をかける必要があると思うのですが。

例えば、部活動の取扱いなどの問題もあります。「3校統合」というふうにとめることにはもう少し練る必要があるのではないかと思います。

委員のアンケートがこうだったから、こういう結論を出すというやり方は少し乱暴なように感じます。

ですから、もっともっと考えるべきではないでしょうか。それがこの委員会ではないでしょうか。

委員長

おっしゃるとおりであります。この委員会のメンバーのアンケートだけで決めるということは決してないわけであります。

ただ、一定の方向性を出して、地域の方々と協議していただくということは必要だと思います。

今後、詳細な様々な問題に対して検討していくことは当然出てくるわけであります。今回は、「統合」あるいは「小中一貫校」かという選択肢も含め地域の方々に投げかけをさせていただければと考えているところであります。

委員

委員会でもとめたことを提案し、地域に理解してもらおうという方向で進んでいくのであれば、いいと思います。

それも踏まえ、どのような意見が出てくるか聞きたいと思います。

委員長

今回、皆さんで話し合った方向性がこの会議での答申として出るわけではありません。先ほど出した「統合」あるいは「小中一貫校」という方向性を各地域で協議していただき、その協議内容も含めて、また皆さんと議論して最終的な答申案を出すという形になりますのでご理解をお願いいたします。

事務局からこのことについてなにかありますか。

事務局 今回の会合で、今すぐ何か決定するというものではありません。例えば考え方がいくつかある中で、こういう考え方があります。という委員会の方向性を今後、地域や保護者の方々にお示し、そこで頂戴したご意見をこの委員会にフィードバックして、地域の意見なり保護者の意見なりを踏まえた上でまた話を進めていただきたいというふうに考えているところであります。

委員長 この検討委員会は、全くの白紙の状態から進めているものであり、事務局側の腹案もない状態でスタートしております。

委員の皆さんのご意見を頂戴しながら、ある一定の方向性が出てくればというような形で話を進めてきました。急ぐ必要は全くないのですが、やはり中学校の生徒数がどんどん減る中で、十分な教育が行えないような状況が何年後かに迫っているのでそれには間に合わせていきたいとの考えもあります。当然、来年度に入ってから継続的に話を重ねさせていただき、答申を出せばと考えております。

この委員会でのアンケート調査結果を踏まえ、先ほど申しましたとおり、「統合」あるいは「小中一貫校」といった二つの軸で地域に打診してはどうかと考えますが、このことに関して他の委員の方はいかがですか。

委員 意見なし

委員長 学校を一緒にするという事は地域の方もいろいろなご意見をお持ちだと思います。また、そのようなご意見を聴取しながらこの会を進めていきたいと考えております。

それでは、今日の議事についてはこれで終了させていただいてよろしいでしょうか。

委員 意義なし

委員長 皆さん、ありがとうございます。マイクを事務局にお返しいたします。

教育長 <閉会あいさつ>

笹田委員長を始めとしまして、委員の皆様には協議会にあたって全員の委員の皆さんからご意見をお聞かせいただき、大変ありがたく思っております。

そこでたくさんの視点をいただきました。通学手段なども含めまして、今回ですべて取りまとめをするわけではありませんが、方向性が少し定まってきたのではないかと考えております。

具体的に言いますと、今回の会議で「現状維持」というのはなくなったと、これから地域の方に丁寧に説明したときには、やはり「現状維持」というご意見も出てくるかもしれませんが、ここでの意見を皆さんに提示することにより地域の方も意見を言いやすくなると思いますか、表に出しやすいのではないかと思います。

そういった意味でも、この委員会の大事さを痛感している次第であります。

個人的には皆さんのご意見をお聞きしていた時に魅力的な学校づくりとか魅力的な街づくりという視点も見えて参りました。

魅力的な街になれば他市から砺波市に今までも来ていただいているのですが、さらに移住者も増えるかもしれませんといった意味でも大変大きな問題です。

子供たち、生徒にとってみたら中学校の魅力、つまり子供ファーストでいくと「この中学校へ行くのが楽しみだな」と思える中学校が「統合」なのかあるいは「小中一貫校」となのかというようなことも一つの大事な視点という風に思っております。

本日は、誠にありがとうございました。